

令和5年度（2学年用）

教科 国語

科目 古典基礎

教科：国語

科目：古典基礎

単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 3 組

教科担当者：（1組：高杉）（2組：高杉）（3組：高杉）（4組： ）（5組： ）（6組： ）

使用教科書：（LT古文 LT1 浜島書店）

教科 国語 の目標：

【知識・技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力・判断力・表現力】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【主体的に学習に取り組む態度】我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 古典基礎 の目標：

【知識・技能】			【思考力・判断力・表現力】			【主体的に学習に取り組む態度】				
古文の読解に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。			古文特有の世界観に触れ、古人の想いに深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。			言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、古文世界の文化や言葉遣いに興味を持ち、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他社や社会に関わろうとする態度を養う。				
単元	領域		指導項目・内容				知	思	主	配当 時数
	話・聞	書・読								
1 学期	「伊勢物語」より ・筒井筒 ・梓弓 ・その他	○	<ul style="list-style-type: none"> 本文中の語句の意味や用法を的確に理解し語彙を豊かにする。 本文の大意を把握し、内容を的確に捉えて表現を味わう。 助動詞「き・けり・つ・ぬ・たり・り」に関する文法項目を正確に理解する。 1 台端末の活用 				○	○	○	4
	「枕草子」より ・序文 ・すさまじきもの ・その他	○	<ul style="list-style-type: none"> 本文中の語句の意味や用法を的確に理解し語彙を豊かにする。 本文の大意を把握し、内容を的確に捉えて表現を味わう。 助動詞「なり・たり・む・べし」に関する文法項目を正確に理解する。 1 台端末の活用 				○	○	○	4
	「源氏物語」より ・桐壺 ・若紫 ・宇治十帖 ・その他	○	<ul style="list-style-type: none"> 本文中の語句の意味や用法を的確に理解し語彙を豊かにする。 本文の大意を把握し、内容を的確に捉えて表現を味わう。 助動詞「ず・じ・まじ・けむ・らむ」に関する文法項目を正確に理解する。 1 台端末の活用 				○	○	○	10
	定期考査・振り返り・まとめ	○	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査において知識の定着度を図る。 1学期に読解演習を行った古文範囲の知識を整理してまとめる協同学習を行う。 				○	○	○	4
2 学期	「徒然草」より ・序文 ・花は盛りに ・その他	○	<ul style="list-style-type: none"> 本文中の語句の意味や用法を的確に理解し語彙を豊かにする。 本文の大意を把握し、内容を的確に捉えて表現を味わう。 助動詞「らし・めり・なり・まし」に関する文法項目を正確に理解する。 1 台端末の活用 				○	○	○	4
	「大鏡」より ・南院の競射 ・その他	○	<ul style="list-style-type: none"> 本文中の語句の意味や用法を的確に理解し語彙を豊かにする。 本文の大意を把握し、内容を的確に捉えて表現を味わう。 助動詞「る・らる・す・さす・しむ」に関する文法項目を正確に理解する。 1 台端末の活用 				○	○	○	4
	「宇治拾遺物語」より ・小野篁広才のこと ・その他	○	<ul style="list-style-type: none"> 本文中の語句の意味や用法を的確に理解し語彙を豊かにする。 本文の大意を把握し、内容を的確に捉えて表現を味わう。 文法項目「確定条件・仮定条件・係り結び」に関する文法項目を正確に理解する。 1 台端末の活用 				○	○	○	8
	定期考査・振り返り・まとめ	○	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査において知識の定着度を図る。 2学期に読解演習を行った古文範囲の知識を整理してまとめる協同学習を行う。 				○	○	○	6
3 学期	「十訓抄」より ・大江山いく野の道 ・その他	○	<ul style="list-style-type: none"> 本文中の語句の意味や用法を的確に理解し語彙を豊かにする。 本文の大意を把握し、内容を的確に捉えて表現を味わう。 文法項目「格助詞・接続助詞・副助詞・終助詞」に関する文法項目を正確に理解する。 1 台端末の活用 				○	○	○	6
	定期考査	○	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査において知識の定着度を図る。 3学期に読解演習を行った古文範囲の知識を整理してまとめる協同学習を行う。 				○	○	○	6